

(要旨)

## 定 例 経 営 会 議 ・ 議 事 録

年 度	令和4年度	回 数	第7回
日 時	令和4年8月23日	午前10時00分～11時50分	
場 所	オンライン開催		
出 席 者	渡部市長 野崎副市長 松谷副市長 南部議会事務局長 平岡経営政策部長 原田経営改革・情報化担当部長 荒井総務部長 東村地域創生部長 野口市民部長 河村防災安全部長 清水環境資源循環部長 武岡健康福祉部長 瀬川子ども家庭部長 粕谷まちづくり部長 山下都市計画担当部長 田中教育部長  欠席者:村木教育長、山田防災安全部総合調整担当部長		
次 第	1. 開会 2. 協議事項 (1) 東村山市使用料等審議会の審議事項について (2) シティプロモーション基本方針(案)について (3) 久米川少年野球場の廃止について 3. 報告事項 (1) 東村山タウンマネジメント株式会社による「ARを活用したまちづくり事業」について 4. その他 5. 閉会		
会 議 経 過	次頁参照		



## 1. 開会(市長あいさつ)

おはようございます。昨日、市議会定例会の招集告示を行い、来週から9月議会が始まるため、対応をしていただきたい。前回の経営会議から1ヶ月近く間が空いてしまっているが、何点かこの間の動向をプライベートも含めて報告をしたい。

まず、7月28日に多磨全生園で、全生園の将来構想検討委員会が今年度初めて開催をされた。昨年度の末に設置が正式に決まり、実際にはこれから議論を重ねていく。人権の森構想を進めるにあたっての課題等はあるが、課題解消に向けて多角的に検討していく必要がある。

今年は3年ぶりに青少対の白州キャンプが開かれて、7月30日に教育長と松谷副市長と、7地区のデイキャンプを拝見させていただいた。今年はまだ感染状況が非常に厳しい状況が続いているため、全部では3つ4つの地区しかキャンプに行っていないし、しかも泊まりではなくてデイキャンプであったが、本当に委員のみなさんの献身的なご努力ご尽力で、今年いくつかの地区でキャンプができて本当に良かったと思う。子ども達もこの2年間、コロナ禍で、いろんな体験ができなかったわけだが、白州の自然の中でみんなで楽しく遊んだりでき、ぜひ教育部で青少対の活動が、今後も持続できるように検討をお願いする。

それから8月1日に、昭和病院の企業長の任命式を行ったところである。コロナ等があって、公立昭和病院の経営・運営も厳しい状況が続いている。健康福祉部が所管であるが、昭和病院は、最後の地域医療の拠点になるので、各部にも昭和病院の運営について関心を持ち、折にふれてご協力、ご支援いただければと思っている。私が企業団の開設者協議会の会長であり、構成市の市長さんにご協力いただきながら運営をしている立場もあるので、ぜひご理解いただきたい。

2日に、今年度の避難所要員の辞令交付式にて、異動者と新規の避難所要員に辞令を交付した。言うまでもないが、避難所要員に課させた任務は重要であり、訓練をしっかり実施することは重要である。万が一大きな災害が発生した場合は、どこの部・課に関わらず、公務員たるものは市民の安全・安心を確保する、市民の命を確保することが第一になる。避難所の開設、初期の運営は、市役所全体から見ると極めて重要な仕事になる。少なくとも発災して72時間は、避難所の開設運営にかなり注力することが、これまでのどこの災害を見ても物語っている。各部長からも避難所要員の職員に、平時から訓練等に出席するように督励をいただくほか、今年度はぜひ、避難所要員の訓練実施をお願いする。

7日に、北山公園でわんぱく夏まつりが、3年ぶりに開催をされている。主催はあくまでも実行委員会、母体となっているのは、かっぱの会のみなさんである。今年は比較的その日が曇りで、あまり暑くなかったこともあって、多くのかたが、子どもたちが参加して楽しんでおられた。今回、市が全面的に協力をしていただいたので何とか3年ぶりに開催することができたということで、お礼を主催者側の皆さんからいただいたほか、みどり公園課や、指定管理者が協力をいただいたことにもお礼をいただいた。できれば北山公園の夏の大きなイベントとして、今後も市としてもできるだけ協力をしていきたい。

19日に補正予算の要求内容の査定を行った。光熱費や諸物価等の高騰に対しての対応が目立つところであり、この物価高騰が今後どこまで行くのかというのは、深刻に捉えている。今年度

後半、事業が滞らないように、各部には事業を進めていただきたいと思いますし、再来月から令和5年度の当初予算要求をしていただくことになる。コロナ禍と物価高騰、ウクライナ侵攻がまだまだいつ終わるか分からない、世界的なこのインフレ傾向はまだまだ続く可能性が極めて高い状況である。そういう中で、第3四半期、第4四半期、3ヶ月ぐらいの周期で、どう経済状況が動いていくのか等、予測しつつスピード感を持って対応する必要があると思っている。

ここでいろいろ、法改正あるいは新たな新法が制定された。特に子育て部門では、子ども基本法が制定され、子ども家庭庁が設置される動きのほか、今国会では、家族法の改正、離婚要件がこれから変わる可能性もあり、このことが我々の行っている様々な子育て施策とか、福祉施策に影響を受けてくる。今後数か月先あるいは1年先に、どういうことが起きるのか想定することが、ある程度できるため、先を読みながらスピード感を持って年度の後半に臨んでいただきたい。

## 2. 協議事項

### (1) 東村山市使用料等審議会の審議事項について

9月2日に開催を予定している令和4年度第1回の審議会における審議内容について情報共有を行い、手数料の考え方を審議事項とすることを決定する。

### (2) シティプロモーション基本方針(案)について

シティプロモーション基本方針(案)について情報共有を行ったほか、庁内での意見募集結果を踏まえ、9月9日から28日の期間にパブリックコメントを実施することを決定する。

### (3) 久米川少年野球場の廃止について

久米川少年野球場について、地権者と借地返還に向けた協議・調整等を行った結果、令和5年3月末をもって地権者に借地を返還することで合意を得たことから、令和4年度末で久米川少年野球場を廃止することを決定する。

## 3. 報告事項

### (1) 東村山タウンマネジメント株式会社による「ARを活用したまちづくり事業」について

東村山タウンマネジメント株式会社において、AR(拡張現実)技術を活用した「ARを活用したまちづくり事業」を展開していくこととなったこと、初期企画として、ARを活用した「わくわくすごろく」を導入することで、アプリ利用者に市内を歩いてもらう機会を創出し、健康増進とデジタルデバインド解消へつなげるために行われることを情報共有した。

#### 4. その他

##### ・市の防災訓練、情報収集訓練について

令和 4 年度の市単独の防災訓練は、コロナウイルス感染症拡大防止の観点等から、公助部門の関係機関のみの縮小開催とし、10 月 8 日に東村山中央公園の一部を借用して行うこと、東村山市防災ナビを用いた情報収集訓練を 9 月 30 日に、防災ナビを災害モードに切り替え、市民の皆様からの情報収集及び投稿された災害情報を審査して順次公開する内容の訓練を行うことを情報共有する。

##### ・公共施設再生ディスカッションペーパー、包括連携について

公共施設再生ディスカッションペーパーは、各種会議体でいただいた意見も踏まえながら、最終調整をしており、9 月 15 日号の市報でディスカッションペーパーの内容を公表すること、民間事業者との包括連携に係るニーズ調査の実施に併せて、必要に応じて当初の目的を一定程度果たした協定の整理についても検討することを情報共有する。

##### ・3C 補助金について

東京都の子供・長寿・居場所区市町村包括補助事業に、当市の提案が 8 月 15 日に採択の内示がなされたこと、3 つの部が連携を取りながら 3 か年に渡って進めていく必要のある事業であることを情報共有する。

#### 5. 閉会